

からくり人形は面白い！（実演）

尾陽木偶師（びょうでぐし） 九代玉屋庄兵衛

【略歴】

本名は高科庄次（昭和 29 年 1954 年 生れ）。25 歳で七代目に弟子入り。平成 7 年（1995 年）に玉屋庄兵衛を襲名。平成 8 年（1996 年）、犬山市の犬山市文化史料館の別館「からくり展示館」に工房開設。平成 10 年（1998 年）、江戸末期田中久重が製作した「弓曳童子」完全復元。平成 15 年（2003 年）、日本の江戸からくりの代表作として、自身で製作した「茶運人形」を東京上野の国立科学博物館に寄贈。平成 17 年（2005 年）7 月、ロンドンの大英博物館に「茶運人形」を寄贈。同年、愛・地球博において愛知県館モニュメントとして「唐子指南車」を制作。

平成 26 年（2014 年）11 月 7 日、「愛知の名工」（「愛知県優秀技能者表彰」）として表彰される。平成 27 年（2015 年）、京都市より「祇園祭山鉾行事功労者」として表彰される。同年 11 月 9 日、「現代の名工」（「卓越した技能者表彰」）として厚生労働大臣より表彰される。

【実演内容】



茶運人形



弓曳童子



二筆文字書き人形



からす天狗